

車両片付け時のハチ刺され事象

■■■■事業所

1. 事故概要

- ①発生日時： 2021年9月28日（火） 天候：はれ PM6：10分頃
- ②発生場所： 中日本高速道路(株) ■■■■保全センター駐車場
- ③概要： 規制業務が終了し、標識車を片付していた際に、荷台に乗せてあったピカドラを取り出したところ、ピカドラに潜んでいたハチに左手中指を刺されたもの。
- ④被災者： ■■■■ 作業員
■■■■ (ハチ毒抗体検査済み クラス 0)

⑤時系列

- 9月28日（火） 18：10 ■■■■保全センター駐車場着
標識車片付け時、標識車の荷台に置いてあったピカドラを持ち上げた際に、ピカドラに潜んでいた蜂（スズメバチ）に指を刺された。
- 18：30 メンテ事務所着 ポイズンリムーバーを使用し応急処置
- 19：00 メンテ事務所発で■■■■病院へ向け出発
- 19：20 ■■■■病院着 緊急外来受診
- 19：50 診察終了。消毒の処置。軟膏・飲み薬を処方。明日からの業務可能との診断。
- 20：15 ■■■■病院発 帰宅
- 9月29日（水） 09：00 メンテ■■■■より■■■■労基署へ電話連絡。
被災者所属会社が報告・手続きすることでの確認を得た。

2. 原因

- ・荷台に潜んでいる蜂の確認が出来なかった。
- ・ピカドラを降ろすだけの軽微な作業だった為、手袋をしていなかった。

3. 対策

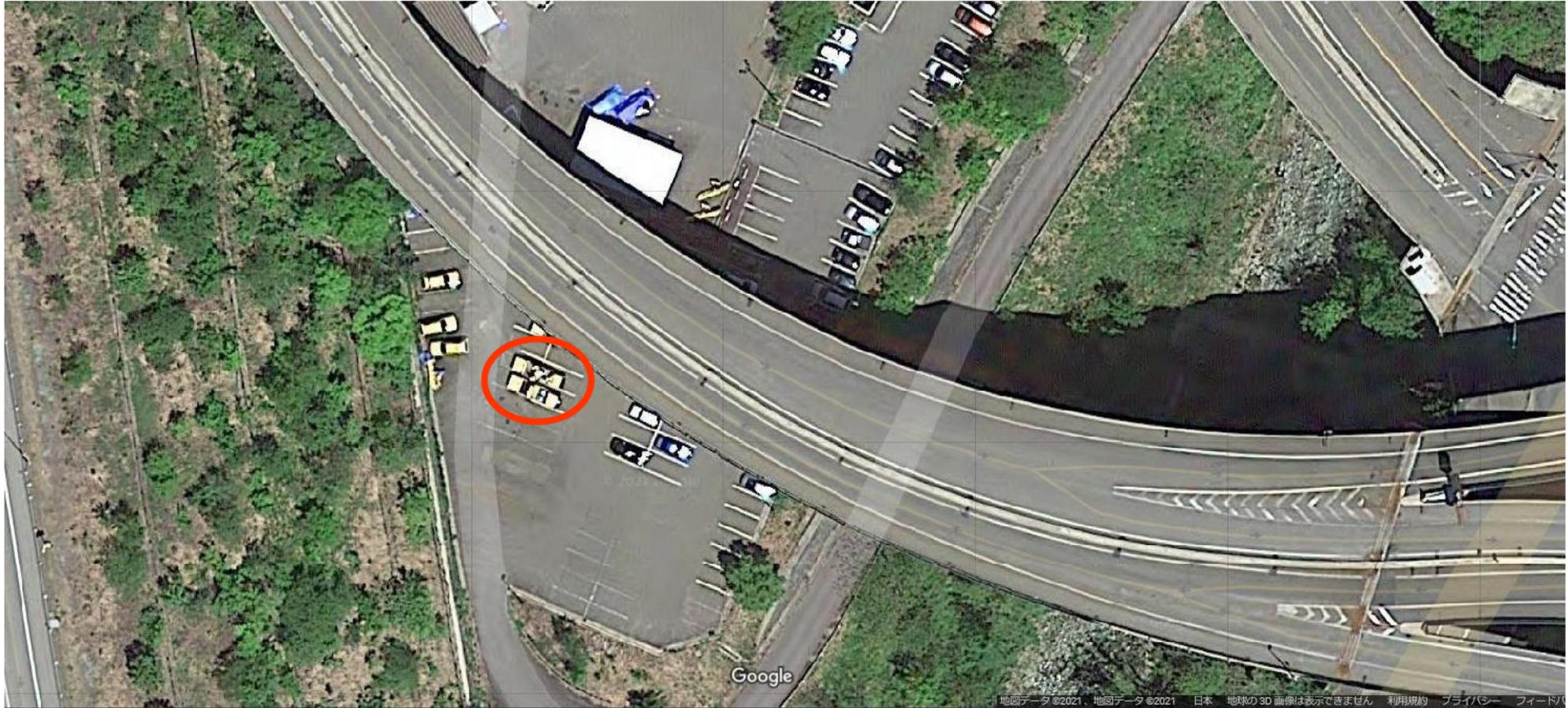
※発生現場周辺に蜂の営巣、生息は確認されず、トラック荷台での単独蜂による事象であり、レアな事象と判断される。

- ⇒ ・車両の荷卸等の作業前に目視点検を行い、ハチ等害虫の確認を行った後に作業を行う。
- ・軽微な資材の積み下ろし作業でも、手袋を着用して作業を行う。

車両片付け時のハチ刺され事象

事業所

保全センター駐車場



車両片付け時のハチ刺され事象

■ 事業所

荷台のピカドラを持ち上げた時に蜂が潜んでいて、持ち上げた際に指を刺された。



蜂刺され箇所左中指

